

# 第3回 学校適正規模・適正配置検討委員会 について

令和5年6月29日（木） 18：45～20：45  
@教育文化会館 第1研修室

# 調査・審議事項

## (1) 基本方針見直し検討シートについて

現行の基本方針で示している「適正規模」および「適正配置」の方針をもとに、文科省が示している「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引き」を参考に、4つの観点に対応した検討を進めます。

- ①人口動態・児童生徒数の変化
- ②教育条件の改善
- ③防犯・防災対策と学校施設の改善
- ④地域コミュニティの機能

・資料2参照（基本方針見直し検討シート）

## テーマ2 過去の統廃合の成果と課題

## テーマ2 過去の統廃合の成果と課題

### ●橋本中央中学校について

- (1) 学校の評価 ⇒ 第2回委員会資料のとおり
- (2) 児童生徒アンケート（事前） ⇒ 別紙資料3
- (3) 統合準備会からの要望（事前）
- (4) 保護者アンケート（事後） ⇒ 別紙資料4

## テーマ2 過去の統廃合の成果と課題

### ●橋本中央中学校について

(2) 児童生徒アンケート（事前） ⇒ 別紙資料3

平成26年9月に児童・生徒にアンケートを実施

対象：西部小学校、橋本小学校、学文路小学校、清水小学校の5・6年生262名

#### 【主な意見】

統合：賛成（7名） やめてほしい（37名）

友達：友達が増える（79名） ケンカが心配（39名） いじめが心配（64名）

学級：クラス替えが楽しみ（15名） 心配（7名）

施設：エアコンをつけてほしい（36名）

部活：部活を増やしてほしい（36名）

通学：自転車通学にしてほしい（39名） 学校が遠くなる（34名）

制服：新しい制服にしてほしい（54名）

## テーマ2 過去の統廃合の成果と課題

### ●橋本中央中学校について

(2) 児童生徒アンケート（事前） ⇒ 別紙資料3

平成26年9月に児童・生徒にアンケートを実施

対象：西部中学校、橋本中学校、学文路中学校の1年生103名

#### 【主な意見】

統合：やめてほしい（15名）

友達：知らない人と友達になれるか（15名） 人数増加による友達関係（15名）

いじめの不安（15名） いじめが増える（12名）

学校：学校行事が楽しみ（15名）

施設：エアコンをつけてほしい（15名）

部活：部活を増やしてほしい（36名）

通学：自転車通学にしてほしい（38名）

制服：自分の学校の制服にしてほしい（17名） 制服は変わるのか（15名） 6

## テーマ2 過去の統廃合の成果と課題

### ●橋本中央中学校について

#### (3) 統合準備会からの要望

- |            |                       |
|------------|-----------------------|
| ①街路灯等の設置   | ・ 新たな通学ルートに23基の街路灯を設置 |
|            | ・ 1箇所の交差点部をカラー舗装      |
| ②防犯カメラの設置  | ・ 3台の防犯カメラを設置         |
| ③通学バスの導入   | ・ 山田吉原の生徒を対象に通学バスの導入  |
| ④自転車通学の許可  | ・ 自転車通学を導入し、駐輪場を整備    |
| ⑤制服、体操服の補助 | ・ 中2、中3を対象に支給         |
| ⑥加配教員の配置   | ・ 1人の教員加配を実施          |

## テーマ2 過去の統廃合の成果と課題

### ●橋本中央中学校について

(4) 保護者アンケート（事後） ⇒ 別紙資料4

平成28年度学校評価のための保護者アンケート（平成29年1月頃実施）

A：満足できる

B：おおむね満足できる

C：どちらかといえば課題がある

D：課題がある

E：わからない



## テーマ2 過去の統廃合の成果と課題

### ●橋本中央中学校について

児童・生徒アンケートや統合準備会などの要望から  
**不安や心配**からのスタート



地域・家庭・学校の**連携と努力**で不安や心配を払拭しながら  
新しい学校生活が始まっていった

# テーマ4 学校の安全対策

## テーマ4 学校の安全対策

### ●児童の引渡し訓練について

**小学校**では、児童が登校したあとに**気象警報が発令された場合**などは、児童を帰宅させます。その時は**保護者に学校まで迎えにきてもらい、児童を担任から保護者に引き渡します**。その訓練を5月6月頃の年度当初に実施しています。

バス通学の場合も、引き渡しの場合は保護者等に迎えに来てもらうこととなります。保護者への連絡は、学校からメールによりおこないます。

**中学校**の場合は**生徒自ら帰宅することとなっている**ため、引き渡し訓練は実施していません。生徒の下校時には教職員による見回り活動を行うなどにより、生徒の安全確保を行っています。

## テーマ4 学校の安全対策

### ●防犯対策における情報発信について

#### ①「安心・安全メール」

学校など関係機関から寄せられた不審者情報等を、青少年センターから学校・園・公民館・児童館・教職員・市職員等、関係者にメール配信しています。

②各市立小中学校から、保護者等へメール配信しています（学校単位）。安心・安全メールは、学校を經由して保護者等へ配信されています。

#### ③「きしゅう君の防犯メール」

警察署から子供の安全情報等が配信されています。不審者情報は小中学校から青少年センターに連絡する前に管轄の警察署（橋本署・かつらぎ署）に連絡することになっており、警察署単位で情報を得ることができます。

# テーマ5 適正規模・適正配置に関する実態把握

## テーマ5 適正規模・適正配置に関する実態把握

### ●主な変更点

- ・ 説明文の追加及びアンケート項目の変更 ⇒ 資料5 参照

# テーマ 6 学校長寿命化対策

## テーマ 6 学校長寿命化対策

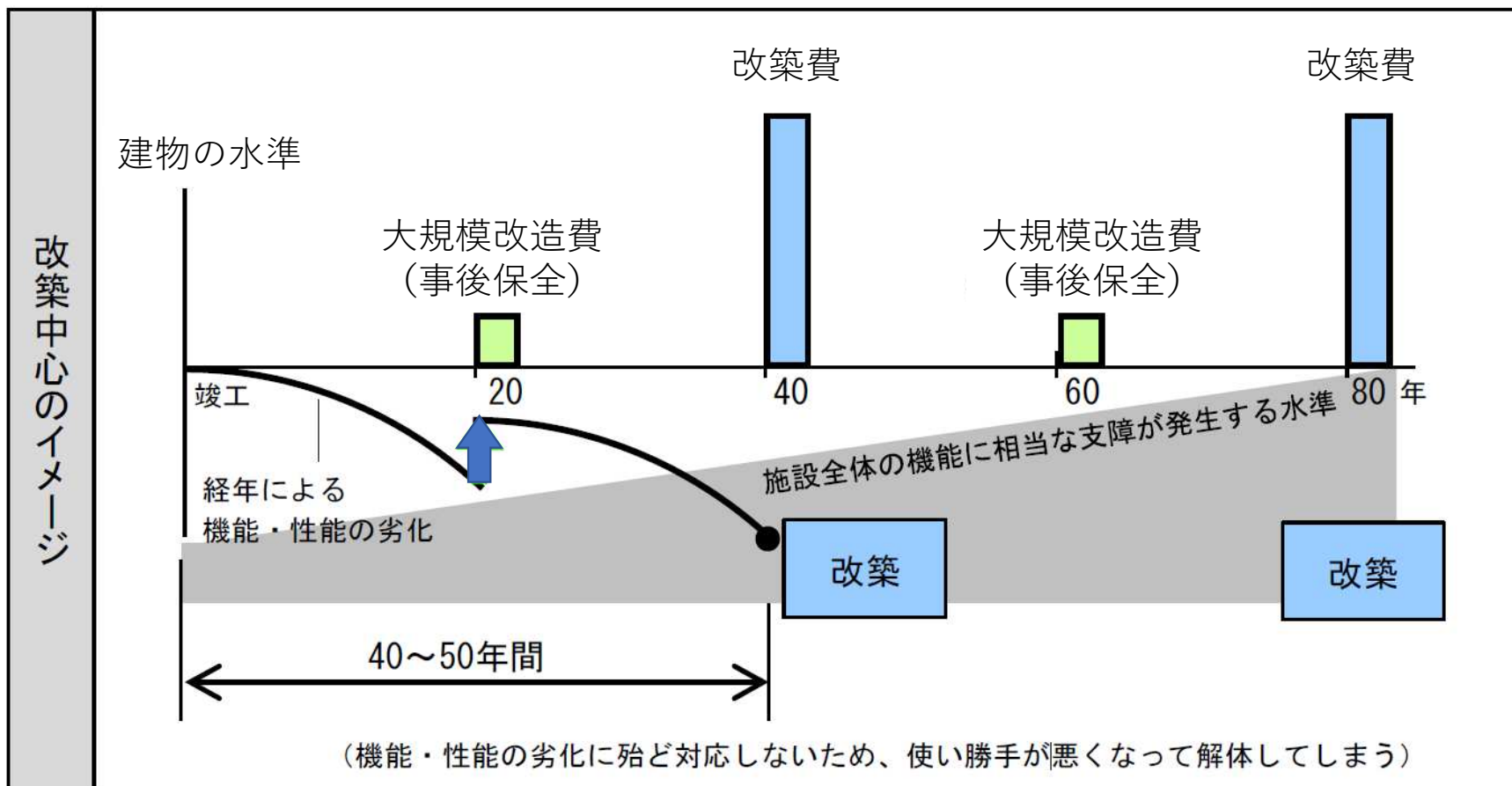
学校施設整備の基本的な方針は、橋本市学校施設長寿命化計画に定めており、学校施設の改修等の基本的な方針について、「改築を中心とした整備から長寿命化を図る整備へと切り替える」こととしています。

橋本市学校施設長寿命化計画（H30.8策定 R4.4改定）

- ・ 計画期間：H31～R40年度までの40年間
- ・ 対象施設：全小学校（14校）及び中学校（5校）
- ・ 基本方針：計画的な保全による長寿命化の推進
- ・ 長寿命化：3年1校で施工（数億～十数億円の見込み）

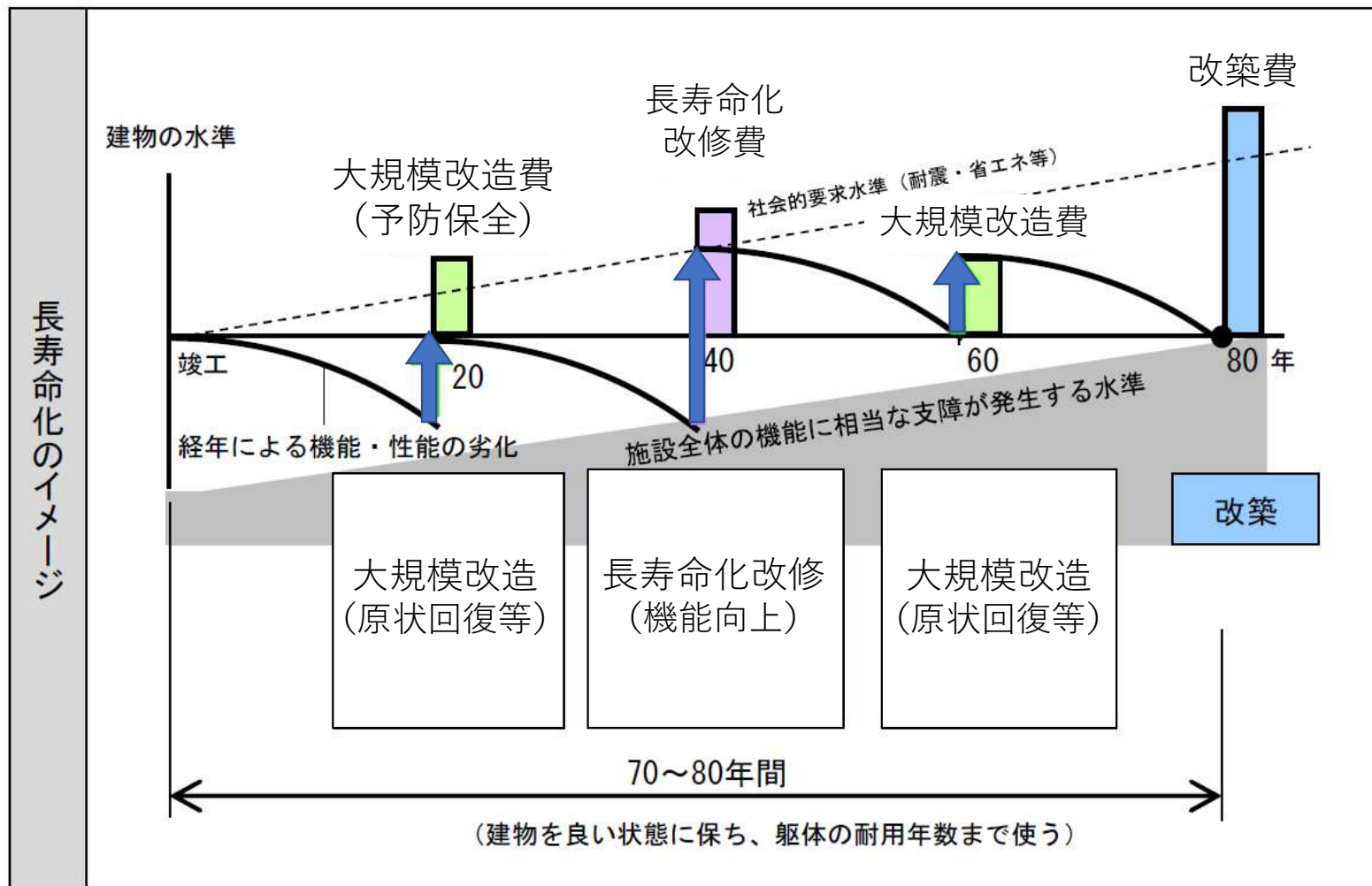


## テーマ6 学校長寿命化対策



文部科学省 学校  
施設の長寿命化計  
画策定に係る手引  
(H27.4) より

# テーマ6 学校長寿命化対策



文部科学省 学校施設の長寿命化計画策定に係る手引 (H27.4) より

## テーマ6 学校長寿命化対策

### ●各学校の築年数・長寿命化改修状況 ⇒ 別紙資料6

- ①耐震補強は全ての学校について施工済
- ②トイレの洋式化、乾式化は順次施工中
- ③空調整備：小学校 普通教室⇒完備、特別教室⇒施工中  
中学校 普通教室⇒完備、特別教室⇒完備
- ④外壁塗装や屋上防水、内装の改修などは随時実施

小規模修繕や中規模改修を実施しながら、長寿命化改修を行うとしていますが、築40年を経過しても長寿命化改修が実施できない学校の増加が予測されます